

平成26年度

地方独立行政法人鳥取県産業技術センター

業務実績評価書

平成27年8月

地方独立行政法人鳥取県産業技術センター

評価委員会

## 地方独立行政法人鳥取県産業技術センター評価委員会 委員名簿

区分	氏名	所属名	役職名
委員長	河田 康志	国立大学法人鳥取大学	工学部長
委員	岡空 京子	千代むすび酒造株式会社	専務取締役
委員	佐藤 千恵	有限会社ビズテック	代表取締役社長
委員	羽馬 好幸	気高電機株式会社	代表取締役社長
委員	吉田 哲夫	ダイキン工業株式会社	テクノロジー・イノベーションセンター設立準備室 グローバル協創推進担当部長

# I 全体評価

全体評価に当たっては、項目別評価を踏まえつつ、かつ、利用者の意見を踏まえ、法人の中期計画の進行状況全体について、次の5段階で評価する。また評価の視点について記述するものとする。

- 5 計画を上回る業務が進捗しており、かつ業績を挙げている
- 4 計画を上回る業務が進捗している
- 3 概ね計画どおりに業務が進捗している
- 2 計画に対して業務の進捗がやや遅れている
- 1 計画に対して業務の進捗が大幅に遅れている

また、全体評価については、翌年度以降の理事長・理事報酬に反映されることとなっているため、10段階での評価へと置き換える必要がある。このため、委員会の総意としての5段階評価に2を乗じたものに、特筆すべき事項が認められた場合に評価を1段階上下させることができるものとする。

## Ⅱ 項目別評価

項目別評価に当たっては、法人から提出された業務実績報告書及び法人からのヒアリングを基にした検証を踏まえ、中期計画の達成に向けた法人の事業進捗状況・成果を年度計画の項目ごとに、次の5段階で評価する。

- 5 計画を上回る業務が進捗しており、かつ業績を挙げている
- 4 計画を上回る業務が進捗している
- 3 概ね計画どおりに業務が進捗している
- 2 計画に対して業務の進捗がやや遅れている
- 1 計画に対して業務の進捗が大幅に遅れている







# 平成26年度 項目別評価

大項目	中項目	小項目	細目	評価の視点	項目別 評価単位	評価 ウェイト	委員会評価 (委員平均値)	参考		
								自己評価	自己評価 (加重後)	
II 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	1 技術支援等の機能の強化	(1) 技術支援(技術相談・現地支援)		・訪問調査の数値目標の達成状況(1) ・企業ニーズ等の把握状況(2) ・技術相談等の対応状況(3)	1	0.207	3.8	5	1.037	
				(2) 試験・分析(依頼試験・分析、機器設備開放)	・試験機器の整備、管理等の状況(4) ・試験、機器使用に基づく企業支援の状況(5) ・利便性向上への取り組み状況(6)	2	0.153	4.0	5	0.766
			(3) 研究開発	① 研究テーマの設定と実施	・研究テーマの設定と実施状況(7)	3	0.150	3.6	5	0.748
		② 研究評価		・研究評価の状況(8)	4	0.028	3.4	5	0.140	
			③ 知的財産権の戦略的な取得と活用及び関係機関との連携	・関係機関との連携状況(9) ・特許出願の数値目標の達成状況(10) ・研究成果等の企業への移転の数値目標の達成状況(11)	5	0.033	4.0	5	0.163	
		(4) 新規事業の創出や新分野立ち上げを目指す事業者等の支援	① 研究開発の場の提供や成果普及・技術情報の提供	・事業者等への支援内容の状況(12) ・入居企業への支援の状況(13) ・技術講習会開催等の数値目標の達成状況(14)	6	0.048	3.6	5	0.238	
			② 関係機関との連携と支援機能の強化	・市場動向や販路等の情報提供を含めたトータルな支援状況(15)	7	0.029	3.0	4	0.117	
			(5) 積極的な広報活動	・広報活動の状況(16) ・プレスリリースの数値目標の達成状況(17)	8	0.046	3.6	5	0.229	
	2 ものづくり人材の育成	(1) 高度な技術を持つ産業人材の育成	① 組込システム開発人材育成事業	・人材育成等の戦略的実施状況(18) ・人材育成の数値目標の達成状況(19) ・受講者の満足度等の状況(20)	9	0.022	3.8	5	0.110	
			② 次世代ものづくり人材育成事業	・人材育成等の戦略的実施状況(21) ・人材育成の数値目標の達成状況(22) ・受講者の満足度等の状況(23)	10	0.022	3.8	5	0.110	
			③ デザイン強化人材養成事業	・人材育成等の戦略的実施状況(24) ・人材育成の数値目標の達成状況(25) ・受講者の満足度等の状況(26)	11	0.022	4.2	5	0.110	
			(2) 現場即応型の開発人材の育成	・現場即応型の研究開発ができる人材育成の状況(27)	12	0.033	4.0	5	0.164	
			(3) 次世代を担う技術者の育成	・大学等からの研修生の受け入れなど、次世代を担う技術者の育成の状況(28)	13	0.011	3.8	5	0.055	
		3 産学金官連携の推進	・産学金官の連携による企業支援の状況(29)	14	0.053	3.6	5	0.265		
III 業務運営の改善及び効率化に関する事項	1 迅速かつ柔軟な業務運営		・業務運営や組織体制の見直し状況(30)	15	0.039	3.0	5	0.194		
	2 職員の能力開発	(1) 計画的な職員の能力開発	・研修参加、派遣等による職員の能力開発の状況(31)	16	0.033	3.8	5	0.165		
		(2) 独自システムによる業務評価の実施	・職員の業績評価の実施状況及び制度の改善状況(32)	17	0.017	3.2	4	0.069		
	3 自己収入の確保と業務運営の効率化・経費抑制	(1) 外部資金その他自己収入の確保	・競争的外部資金獲得の数値目標の達成状況(33) ・自己収入の確保状況(34)	18	0.032	4.6	5	0.159		
(2) 業務運営の効率化・経費抑制		・業務運営の効率化及び経費抑制の状況(35)	19	0.012	3.2	5	0.062			
IV 財務内容の改善に関する事項	1 予算(人件費の見積もりを含む。)、収支計画及び資金計画	(1) 予算(人件費の見積もりを含む)	・予算等の効率的、効果的な執行状況(36)							
		(2) 収支計画	・財務内容の改善状況(37)							
		(3) 資金計画								
	2 短期借入金の限度額									
3 重要な財産を譲渡し、又は担保に供しようとするときはその計画										
4 剰余金の使途		・剰余金の取扱状況(38)								
V その他業務運営に関する重要事項	1 コンプライアンス体制の確立と徹底	(1) 法令遵守及び社会貢献	・法令遵守の状況(39) ・組織体制整備の状況(40) ・社会貢献活動等の状況(41)							
		(2) 情報セキュリティ管理と情報公開の徹底	・情報管理の状況(42) ・情報漏洩防止対策の状況(43)							
		(3) 労働安全衛生管理の徹底	・労働安全衛生の状況(44) ・安全教育の実施状況(45)							
2 環境負荷の低減と環境保全の促進		・省エネルギー、リサイクルへの対応状況(46) ・環境マネジメントシステムの運用状況(47)								
VI その他設立団体の規則で定める業務運営に関する事項	1 施設及び設備に関する計画		・計画の策定状況及び実施状況(48)							
	2 出資、譲渡その他の方法により、県から取得した財産を譲渡し、又は担保に供しようとするときは、その計画									
	3 人事に関する計画		・人材確保の状況及び配置の状況(49)	20	0.011	3.6	5	0.055		

(注)  
IVからVIの2までの評価については、評価数値は記入せず、業務実績報告書の特記事項欄も含め総合的に判断し、全体評価へ反映させる。

<b>合計(加重後平均)</b>	<b>3.73</b>		4.95
※(参考)合計(単純平均)	3.68	4.9	

(注)評価ウエイトは、便宜上、小数点以下第3位までを表示している。